



しゃきょう
社協は

社会福祉協議会
の略称です

社協は住民の協力で
福祉のまちづくりを
すすめる民間組織です。

御幸西地区社会福祉協議会

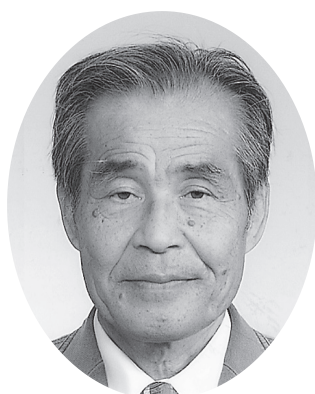
社協だより

No.68

事務所

幸区戸手本町1-11-5
川崎市さいわい健康福祉プラザ
福祉バルさいわい内
電話 556-5500

発行責任者 会長 金井 弘年／編集責任者 事務長 笠原好美



「見守り」って何？～課題がいっぱい～

御幸西地区社会福祉協議会
会長 金井 弘年

御幸西地区社会福祉協議会の本年度の取り組みについては、昨年度と変わらず、継続展開で一層の充実に励みたく、頑張りたいと思います。

事業継続展開のなか、幸区ご近所支え愛モデル事業の取り組みが進んでおり、本年度は当地区社協でも2町会が加わり全部で4町会で実施しています。このモデル事業はご承知の通り、住み慣れた場所で安心して暮らし続けることができる地域を実現するため、住民が主体となって「何らかの支援を必要とする人」に、日頃から声かけや地域への誘いなどを行い、支え愛を進める事業とされています。

この事業には「支援を必要とする人を見守る」という行動が欠かせません。個人情報取り扱いの厳しいなか、特定の人が見守るという行為の繰り返し活動は、一線を越える気がしてなりません。「見守り」は度が過ぎるとプライバシーの侵害となる心配を抱えています。

プライバシーというのは、個人の生活上の事実に関する一切のことで、一般の人が知らないことについて個人が公開を望まない日常生活のことです。「見守り」にはこの日常生活の覗き見行為と考えると個人の生活に必要以上に入り込んでしまう危険が潜んでいます。「何らかの支援を必要とする人」を身構えさせてしまうことになりかねません。人権侵害が心配されます。しっかりした見守り活動は地域の皆さんと共に展開されることだと期待しています。

地域福祉の育成には、人権尊重が何より重要な要件です。ご近所支え愛モデル事業の浸透をより一層のものとするために、御幸西地区社会福祉協議会も一途に力を寄せていきたいと思っています。

今年度もよろしくお願い致します。

平成29年度理事総会開催される



【平成29年理事総会の様子】

平成29年 5月25日、御幸西地区社会福祉協議会理事総会が、80名（内委任状提出23名）の出席のもと、さいわい健康福祉プラザ 3階機能回復訓練室にて開催され、平成28年度の事業報告・決算、平成29年度の事業計画・予算も満場一致で承認され、無事閉会となりました。

地域包括ケアシステム構築のため進められている「ご近所支え愛事業」に、御幸西地区では、今年度新たに2町会が加わり、4町会でスタートしています。高齢者のみならず、子どもから高齢者、障害者も含め地域で暮らす総ての方が安心して暮らせるように皆さんからの力を得て、地区社協としても活動していきたいと考えています。

平成28年度の決算及び事業報告 (単位：円)

収 入		支 出	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
会費他	89,615	地区社協運営費	270,179
地区社協育成費	609,000	地域福祉対策費	240,000
地域福祉活動費	1,830,400	高齢者福祉対策費	1,011,385
子育て支援費	50,000	障害児者福祉活動費	237,236
ふれあい事業助成金	690,000	福祉啓発事業費	878,081
雑収入	74,698	子育て支援費	125,000
前期繰越金	1,346,746	広報費	339,600
		福祉非常時対策積立金費	200,000
		次期繰越金	1,388,978
合 計	4,690,459	合 計	4,690,459

前年度同様、高齢者福祉対策として、ふれあい会食会補助、老人とのつどい開催、老人クラブ・高齢者支援ボランティアを助成し、福祉啓発事業として、ボランティア活動を担っていただくボランティアの研修にも力をいれました。社協だよりを2回発行し、福祉非常時積立金も計画通り20万円積み立てることができました。

平成29年度の収支予算 (単位：円)

収 入		支 出	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
会費他	89,615	区社協・地区社協運営費	420,000
地区社協育成費	609,000	地域福祉対策費	300,000
地域福祉活動費	1,830,400	高齢者福祉対策費	1,300,000
子育て支援費	50,000	障害児者福祉活動費	300,000
ふれあい事業助成金	690,000	福祉啓発事業費	1,400,000
雑収入	30,250	子育て支援費	135,000
前期繰越金	1,388,978	広報費	400,000
		福祉非常時対策積立金費	200,000
		民生委員活動支援費	200,000
		予備費	33,243
合 計	4,688,243	合 計	4,688,243

平成28年度とほぼ同規模の予算を立てていますが、今年度は新たに民生委員活動支援費として20万円助成することとしました。これは会費の80%が地区社協に助成される賛助会費増強運動やその他のボランティア活動に民生委員が携わる比重が大きい事を考慮したものです。



六月二十二日、御幸西地区社協婦人部の研修が実施されました。前日の激しい雨・風で綺麗に様変わりした景色。車窓から眺めた富士山も雄大な力強い姿を見せてくれました。河口湖のラベンダー園を散策し、富士花鳥園では目を見張るような花々を楽しみ、ふくろうとのふれあい…と心豊かに過ごしました。日頃はボランティア活動の中心となつて忙しい婦人部の皆さんですが今後の社協活動に英気を得た一日でした。

婦人部研修



下平間老人いきいの家を 訪ねました

下平間357-6 ☎544-5757

少し分かりにくいですが、石川武道館の近く、道路公園センターのとなりです

訪問当日の「囲碁教室」に男女15名程の参加者が熱心に受講中でした



《三人の管理人さんが
お待ちしていますよ》

いつでも・誰でも
自由にのぞきにきて下さい。

女性一人でも利用しやすい
施設にしたいな。皆さんの居場所
になるようにしたいね。



《生活相談窓口》
も兼ねています。

秘密は守ります。気軽に
お話ししましょう。

【始関さん】

【杉原さん】

【中川さん】

窓口の女性が
とっても爽やか！
(訪問した日の男性
利用者の声)

利用者さんと畑を作っています。
枝豆など収穫できるといいね！

どんな利用の仕方ができるか
相談にのります。サークル等
も紹介しますよ。

管理人さんがお部屋や廊下のミニリフォームをしたり、たくさんの方に利用していただきたいという夢を抱き、実現に向かって、意欲的に取り組んでいる姿がとても印象に残りました。利用者が増え、みんなの居場所になる楽しい下平間老人いきいの家になると良いですね。

取材ご協力ありがとうございました。(O)

《利用メモ》

◆利用できる人

- ① 60歳以上(子育てサロン・いきいの家祭りなど例外もあります。)
- ② 介助なしで、トイレ・入浴が出来る(介助者がいれば可)
- ③ 2階を利用する人は、階段の上り・下りが出来る(介護者がいれば可)

◆利用日・時間

- ① 月曜日～土曜日
- ② 9時～16時
- ③ 日曜日・祝日・年末年始は休館

◆お風呂の利用……無料

- 火曜日・木曜日
午前…男性
午後…女性

◆夜間・休日等は年齢に関係なく利用できます。
手続き方法等は幸区社協へ

管理人さんから一言！



今年も賛助会員の加入をお願いします

平成28年度は、皆さまから1,933件・2,288千円の賛助会費をいただくことができ、その80%に当たる1,830.4千円が当地区社協の活動費として交付されました。

皆さまにお納めいただいた活動費は、子育て支援、障害者福祉、高齢者福祉など次のように使われており、地区社協を運営していくために重要な財源となっています。

住み慣れた地域で、これまで通りの人と人の関わり合いの中で暮らしていけるようなお手伝いを地区社協として続けていきたいと考えています。厳しい諸情勢のもとではありますが、本年度も引き続き皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

子育て支援・
青少年育成に
30円



【あそぼーパン(東古市場中央公園)】他

賛助会費は
個人…………… 1□1,000円
団体・法人 …… 1□5,000円
何口でもお申込みいただけます。

皆さまにお納めいただいた
賛助会費1000円は
このように使わせて
いただいています！

障害児者支援に
57円



【ひまわりの会】

高齢者支援に
246円



【高齢者支援ボランティア活動 童謡さくらの会】他

ボランティア活動
助成・研修に
213円

福祉非常時対策
積立金に
48円

その他 社協だより発行、
地区社協・幸区社協の
運営費に **347円**

地域福祉に
59円



【地域交流活動拠点塚越の陽だまりの運営】

《老人とのつどいのお知らせ》 ～地域福祉懇談会同時開催～

日時：平成29年8月3日(木)
13時30分～15時00分
場所：さいわい健康福祉プラザ
3階機能訓練回復室

内容については、追ってお知らせします。

当日は、老人クラブ、母親クラブ、高齢者支援ボランティア活動への助成金をお渡しします。詳細は追ってご連絡します。

編集後記

平成29年度理事総会も終わり、新任の会計 高橋和男氏をお迎えし、社協活動も順調に進み始めました。また、前会計の成川慶子氏、事務局の沼田潤子氏、田中久子氏が退任されました。永年のご活躍に心より感謝申し上げます。

今号の「下平間老人いこいの家」の紹介に続き、次号No.69で「古市場老人いこいの家」を掲載予定です。お楽しみに！

これからも、地区社協の活動が皆さまに伝わるよう、分かりやすい紙面づくりを心掛けて活動してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。